

SANKI

【JAPAN BUILD TOKYO (第4回 建設DX展) 展示会概要】

- 開催日：2024年12月11日(水)～13日(金)
- 出展コンセプト

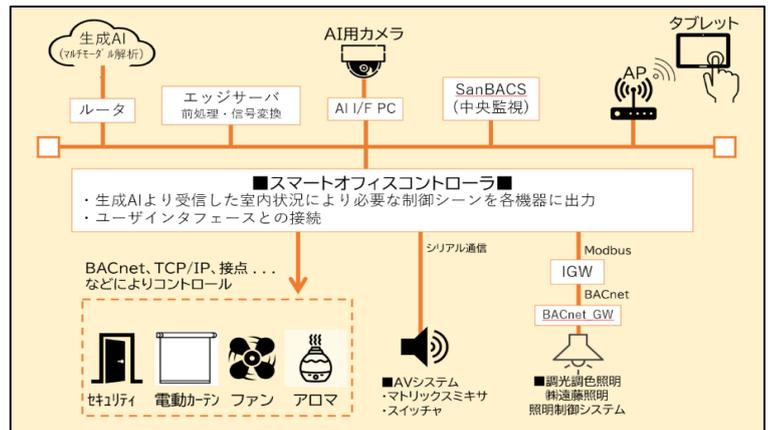


3事業が持つ専門性と三機工業グループの総合力を活かし、お客様の成功をサポート。

- 出展物 (プレゼンテーション、各セクション説明)

・快適なオフィス環境の実現に向けた取り組み

様々な設備やアイテムを自在に制御することで実現する、近未来の『快適なオフィス環境』をプレゼンテーションする。



・ワークスタイルコンサルティング

三機工業は、長年にわたり培ってきたオフィス構築におけるノウハウと実績、自らオフィス改革を実践し続けることで得た知見で、お客さまへカイテキなオフィス構築を提供している。従業員エンゲージメント向上、イノベーション創出など、オフィスに求められることは多岐にわたる。当該コーナーにおいては従業員の意識改革を促す参加型オフィスづくりのプロセスをプレゼンテーションにより発信する。



・様々な環境をICTインフラから支える「ネットワーク最適化ソリューション」

監視カメラを用いた「顔認証システム」による扉連動、ネットワーク配線を展示。様々な施設や環境に対してそれぞれの性能要件を満たし、将来にわたって永く運用していくことのできるICTインフラの構築、将来技術への対応を見据えた、高品質で最適なネットワーク環境の提供を発信する。

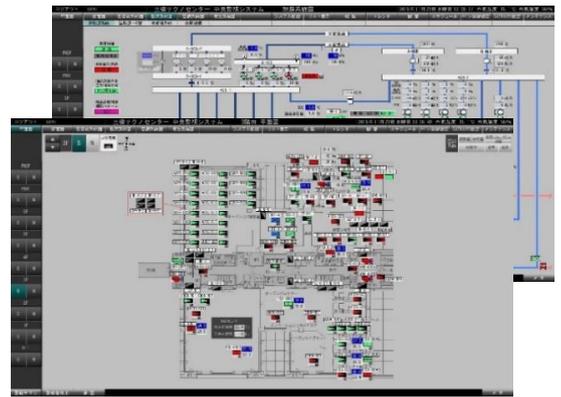


・オープンBAシステム「SanBACS」

世界標準のオープンプロトコル、それに準拠した汎用市販品を採用して構築した中央監視・自動制御システム。

展示会では展示ブースとリンクした監視設備を構築し、各設備の制御状況をリアルタイムに体感しながら監視画面上で確認できるデモを実施予定。

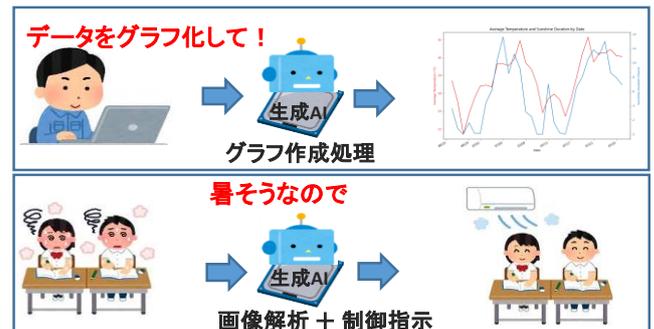
さらに、各種サブシステムを統合するSIer事業を紹介する。



・生成AI技術の建築設備への活用検証

仮想情報基盤工クラウド上で構築し、検証中の生成AIシステムを3つ紹介する。デモ展示を行い、当社の生成AI技術を用いた新たな価値創造への取り組みをアピールする。

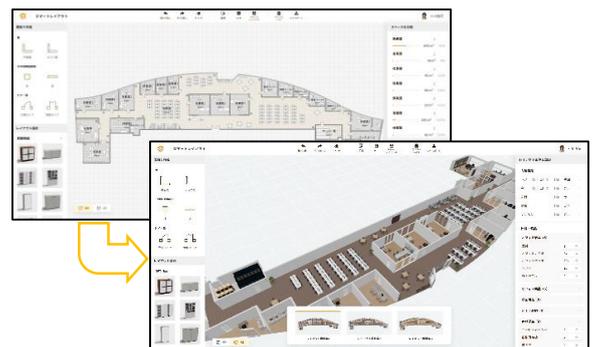
- (1)設備の運転データの生成AIによる分析
- (2)生成AIと設備制御システムの連携
- (3)秘密情報の入力を可能とするローカルLLM



・オフィスレイアウト自動生成ツール (SLiDAR)

オープンイノベーションへの取組として、アクセラレータプログラムを実施し、スタートアップ企業であるnat株式会社を採択。

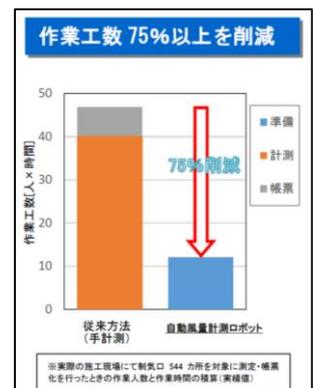
nat株式会社と「オフィスレイアウトを自動で形にし、その場で共有できる営業DXツール」の共同開発を行う。展示会では開発中のSLiDAR機能を一部紹介する。



・自動風量計測システム

従来、人の手により行われてきた風量測定～帳票作成までの作業を自動化するシステム。人とロボットとの協業により約75%もの工数が削減され、施工現場の生産性と品質の向上を実現する。

今後は、多用途展開に向け、現場からニーズの高い、「照度」や「騒音」などの計測機能を追加し、さらなる業務の合理化、生産性および品質の向上を図る。



三機工業株式会社 ファシリティシステム事業部

住所：〒105-7116 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター16階

電話番号：03-6367-7340

ホームページ：<https://www.sanki.co.jp/facility/>